

子どもたちの大切なデータを守り  
9年間の切れ目ない教育を支える  
校務クラウドサービスに期待

お客さまの声

— 小中一貫教育を導入するに至る経緯をお聞かせください。

**伊藤** 2011年の東日本大震災からの復興に向けて町が主体となってさまざまな試みを進める中で、町の将来を担う子どもたちの教育についても、学校と保護者、地域住民が一体となって子どもたちを守り、育てる必要があると考えました。そのためには小中学校の9年間の連続した小中一貫教育の導入が最適との判断に至りました。2016年秋に竣工する大槌学園は木造2階建ての木のぬくもりあふれる校舎であり、町独自の施策として初めて具体的な形となるもので、町全体が期待を寄せています。小中一貫教育の中身についても、全国の先進校の視察などを通じて検討を重ねた末、文部科学省の「義務教育学校」指定を受けて小中一体化を本格的に推し進めることを決定。そして従来の小中「6・3制」の学校区分を「4・3・2制」に変えることで「中1ギャップ」の解決や英数教育の重点化による学力向上をめざすなど、復興とまちづくりを担う人材育成を加速させたいと考えました。

— 校務システムを導入するに至る経緯をお聞かせください。

**伊藤** 小中一貫教育を実践する上で、例えば教職員は毎年ごとに異動があるなど、教える側の環境変化が避けられない中で、子どもたちをしっかりと見守る、9年間をつらぬく柱のような存在が不可欠でした。それが従来であれば指導要録などで蓄積される子どもたちの成績や成長の記録の継承となりますが、震災でその大半が消失したことから、これまでの紙ベースでの保管や職員室の端末に保存されてきた情報を外部の安全な環境に移行して、9年間の教育に効果的に活用できる環境を整備したいと考えました。そうした子どもたちの大切なデータを守り、情報を有効活用する手段が、クラウドや校務システムの導入でした。

— NTT東日本の提案への感想や評価をお聞かせください。

**清水** 子どもたちの大切なデータを長期間にわたって安全に保管できるのは、NTT東日本において他にないと考えていました。そのため、データ保全環境の整備に向けて、NTT東日本に早くから相談を持ちかけるとともに、実際にどういった仕組みでデータを保存して現場の教職員に負担をかけずに効果的に活用するのが最適なのか具体化していきました。NTT東日本には、教育現場からの要望や実情に即した校

大槌町教育委員会  
教育長  
伊藤 正治氏



大槌町教育委員会  
事務局 学務課  
学校教育班 主事  
清水 正人氏



務クラウドサービスを提案いただくとともに、導入の際は、従来の使い勝手を維持したいとの教職員の要望を尊重して、帳票のカスタマイズや操作方法の説明に関する研修会を定期的実施するなど、きめ細かな対応を評価しています。

— 現時点での導入成果をお聞かせください。

**清水** 子どもたちの学習や成長に関する記録をクラウド上の安全な環境で保管できるようになったことで、大きな安心につながっています。校務システムは使い始めですが、各学校でその日の出欠状況を、朝礼後、直ちにシステムに投入しており、養護職員が出欠情報を共有して児童・生徒の健康状態の把握やケアに効果的に役立てるようになりました。9年間の成長の記録を卒業の際に届けられれば、ご家族もきっと喜ぶことでしょう。そんなことも検討しています。システムの必要性は多くの教職員が理解しており、通知表も本システムで作成し始めるなど、グループウェアを活用した情報共有など活用の幅はさらに広がると確信しています。

— 今後の展開や展望をお聞かせください。

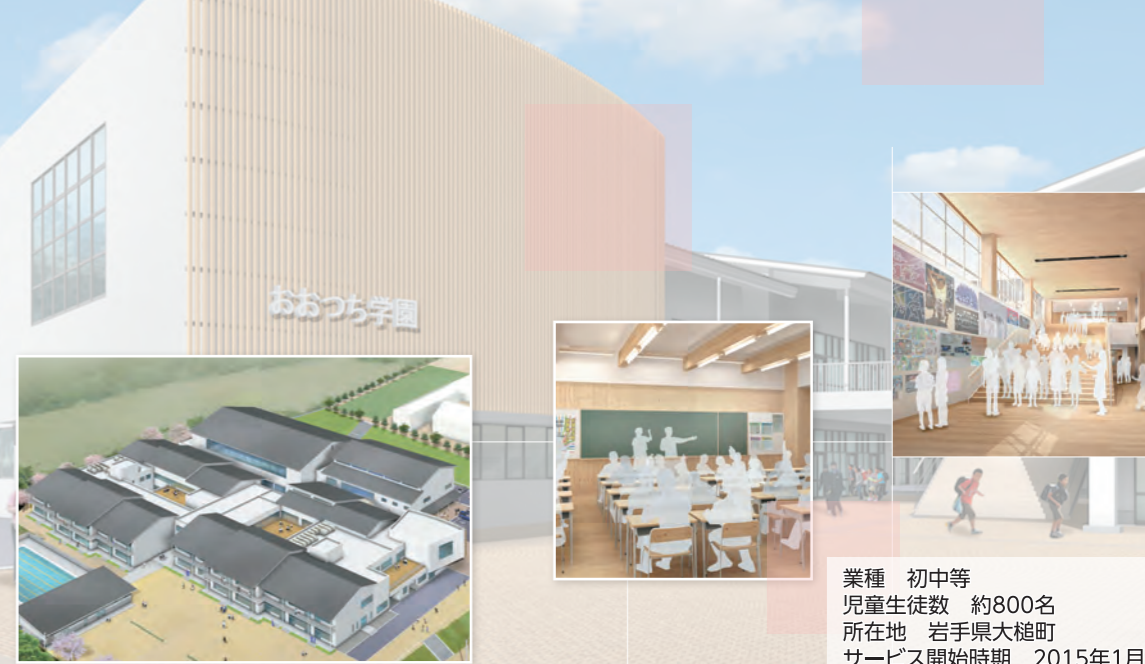
**伊藤** 大槌町のすべての子どもたちに豊かな育ちと確かな学びを届けるのが教育の復興であり、正式科目となる「ふるさと科」の授業をはじめ、9年間の切れ目ない教育により、地域全体で総合的に子どもたちを育てていきます。今回導入した「Bizひかりクラウド おまかせ校務」は、小中一貫教育の支えになるものであり、NTT東日本にはこれからもソリューション提案や安定したサービス提供で町の取り組みの支えとなってほしい。また、先進校への視察や教職員を派遣して研修に参加することは短期間で有用なノウハウが得られるなど、全国の先進的な取り組みはとて参考になりました。今後、大槌町の小中一貫教育が軌道に乗ることで、私たちの活動が県内外の役に立ち、恩返しできることを願っています。

# 岩手県大槌町

## NTT東日本の 教育ソリューション導入事例

### 【校務クラウドによるデータ保全環境の整備】

小中一貫教育の実現に向けて、  
校務の負担軽減を図り、  
子どもたちの大切な情報を安全に守る環境を整備



業種 初中等  
児童生徒数 約800名  
所在地 岩手県大槌町  
サービス開始時期 2015年1月

#### 導入の背景

復興やまちづくりの将来を担う子どもたちのため、小中一貫教育の実践に向けて、校務の負担軽減を図りつつ、学習や成長の記録を安心・安全に守り、教育に効果的に役立てられる環境を整備したいと考えた。

#### 選定のポイント

- クラウド基盤を支えるデータセンターの高い信頼性
- 教員へのきめ細かな研修など、サポート体制の充実
- 県全域を網羅しつつ地域に根ざした支援・営業体制

#### 期待する効果

- 学習や成長の記録を長期間保管できるデータ保全環境の確保
- 切れ目ない情報を有効活用し小中一貫の教育を実践
- 教職員の負担軽減を通じた、子どもと触れ合う時間の増加

#### 選定ソリューション

- Bizひかりクラウド おまかせ校務
- フレッツ・VPN ワイド
- フレッツ 光ネクスト



### 大槌町の概要

岩手県大槌町は、リアス式海岸として知られる三陸海岸のほぼ中央に位置し、古くから豊かな海の資源に恵まれ、海とともに発展してきた。町の眼下に広がる大槌湾には、井上ひさし氏のNHK人形劇「ひょっこりひょうたん島」のモデルとされる蓬莱島が浮かび、同氏の長編小説「吉里吉里人」の名称を持つ地区が町の北部に位置する。東日本大震災での甚大な津波被害を経て、復興に町一丸となって取り組んでいる。

<http://www.town.otsuchi.iwate.jp>

お問合せ先 NTT東日本 教育ICTイノベーションプロジェクト E-mail: edu-ICT@ntte.jp  
URL: <https://business.ntt-east.co.jp/service/industry/edu.html>

※文中記載の会社名および製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。  
※文中記載の組織名、所属、肩書き、取材内容などは、すべて2015年12月時点(インタビュー時)のもので、  
※記載の内容は一例であり、すべてのお客さまが同様の効果を得られることを保証するものではありません。 K23-00153 [2305-2405]

大槌町のイメージキャラクター  
おおちゃん



# 「Bizひかりクラウド おまかせ校務」を用いて 小中一貫教育の実現に向けて、校務の負担軽減を図り、 子どもの大切な情報を安全に守る環境を整備



仮設校舎で授業を行う大槌学園(小学部・中学部) 吉里吉里学園 小学部 吉里吉里学園 中学部

## 被災した小学校を統合して 9年間の小中一貫教育の導入を決定

岩手県の太平洋岸沿いのほぼ中央に位置する大槌町は、豊かな海の資源を生活の糧として、住民の多くが沿岸近くに住居を構え、長年にわたり歴史や文化を重ねてきました。2011年の東日本大震災では、沿岸部は甚大な津波被害に見舞われたものの、現在では、住居の高台への移転や盛土による宅地開発など、新たなまちづくりが急ピッチで進められています。

復興に向けた子どもたちの教育に関して、震災以前は町内に5つあった小学校のうち、被災した4校を1つに統合した上で、大槌中学校と同じ敷地に移転して、仮設校舎による大槌学園(小学部・中学部)として授業を再開しました。現在は25の仮設団地から14台のスクールバスでの送迎を行うなど、学校は子どもたちが集う大切な場所として機能しています。

町民主体のまちづくりが進められる中で、将来を担う子どもたちに充実した教育機会を確保しようと、小学校と中学校を一体化する小中一貫教育の導入を決定。高台に校舎を新設して施設一体型の小中一貫教育校「大槌学園」と、吉里吉里地区に個別に校舎を構える「吉里吉里学園」における施設分離型の小中一貫教育校と、町内の2拠点において小中一貫教育に取り組むこととなりました。

大槌町教育委員会では、そうした小中一貫教育の実践に向けて、9年間にわたる子どもたちの成績や成長の過程を確実に記録して教員間で共有するなど教育に有効活用する仕組みの導入や、子どもたちの大切な記録を安心・安全に保管できる環境の整備が必要と考えました。また、小中一貫教育の実践により、現場の教員の負担が増えることが想定されることからICTを活用した校務の効

率化も不可欠と考えました。

そこで、先行していた町役場の自治体クラウドなどを参考に検討を重ねる中で、教育委員会が着目したのが、NTT東日本の「Bizひかりクラウド おまかせ校務」でした。

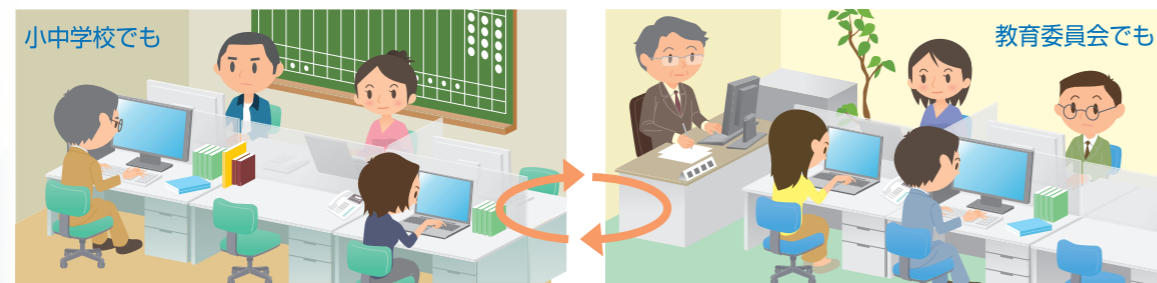
## 子どもの大切な記録を安全に保管し 校務の負担軽減への要望に応える

NTT東日本は、大槌町の自治体クラウド導入に際して、復興に向けた支援活動を展開する中で、「津波被害で学校が被災したことにより、情報を電子化して安全に保管する必要性を痛感した」という声や、学校の統廃合により多忙な教員の負担軽減に関する教育現場からの要望、学校との効率的な情報のやりとりができる環境整備をめざす教育委員会の課題を把握するに至りました。

そこでNTT東日本では、課題解決に寄与するソリューションとして、「Bizひかりクラウド おまかせ校務」の提案活動を開始。校務システムを実際に運用している小学校への視察を実施したのをはじめ、クラウド基盤を支えるNTT東日本のデータセンターの耐震設備や停電対策、データバックアップや通信キャリアならではの強固なセキュリティなど、サービス基盤の高い信頼性についてアピールしました。加えて、実際にシステムを活用する教職員にとって重要な校務システムの機能や使い勝手について、デモ環境での実演など詳しく説明しました。

そうして大槌町教育委員会では、複数の校務システムの比較などの検討を経た結果、NTT東日本の「Bizひかりクラウド おまかせ校務」を用いて、小中一貫教育を視野に入れ、町内4つの小中学校を対象に校務の情報化を推進することとなりました。

## 教職員の校務の負担を軽減する「Bizひかりクラウド おまかせ校務」



**グループウェア機能で**  
日常の業務の効率化で、先生方の情報や教育ノウハウの共有をサポートします

**成績管理機能で**  
子どもたちの情報を一元管理し、より多くの先生で育てる環境を実現します

**保健情報管理機能で**  
子どもたちの情報を共有することで、職員室でも保健室でも常に子どもたちの健康面を見守る環境を実現します

## 災害時にも重要な情報資産を守り 事務処理の効率化や負担軽減に寄与

大槌町が導入を決めたNTT東日本の「Bizひかりクラウド おまかせ校務」は、クラウド基盤上に、教育委員会と学校で手軽に情報共有が可能なグループウェアや、複数の教職員の意見を取り入れて児童・生徒を適正に評価できる成績管理機能、職員室や保健室で児童・生徒の健康状態を適切に把握できる保健情報管理機能など、校務に役立つ多彩な機能を信頼性の高い情報ネットワークを介して利用できるサービスです。児童・生徒に関する情報はデータセンターで保管するため、大規模災害時のBCP対策としても活用できます。導入に際してソフトウェアやハードウェアの購入が不要で初期費用を抑えられ、ネットワーク経由で常に最新のアプリケーションを利用できます。また教職員への操作説明会や専用ヘルプデスクの設置などの手厚いサポートで安心・安全に利用できる導入実績の豊富な校務システムです。

大槌町へのシステム導入に際して、町内で同一の教育環境を提供したいとの考えに基づき、大槌学園(小学部・中学部)と吉里吉里学園(小学部・中学部)への同時導入や、教員の負担増とならないよう、成績表などの帳票類は従来と同様な形式で出力することが求められました。そこでNTT東日本では、岩手支店とビジネス&オフィス営業推進本部、校務システム開発ベンダの3者が緊密に連携して、スムーズな導入、帳票のカスタマイズや教職員への研修を実施しました。

こうして大槌町では、NTT東日本の「Bizひかりクラウド おまかせ校務」を用いて、子どもの成績や成長に関するデータをクラウド上で安全に守り、校務の負担軽減にも寄与する環境を整備できました。

## 小中一貫教育や郷土学習において ICTの効果的な利活用を期待

大槌町の4つの小・中学校では、児童・生徒の毎日の出欠状況や健康状態を手軽に確認して養護事務に役立っているのをはじめ、教員間の情報共有や、各学期の通知表作成に向けた指導要録の作成などに本システムを活用しているといえます。

なお、現在仮設校舎で授業を行っている「大槌学園」は、2016年9月に竣工する新たな校舎への移転を機に、学習・生活両面での小中連携をさらに強化します。そして、国が新たに定める小中一貫校「義務教育学校」に移行して、従来の小中「6・3制」の学年区分を「4・3・2制」に変更し、中学移行期前後の学力の強化、いわゆる「中1ギャップ」への対処など、地域や子どもの実態により根ざした教育を実践していく考えです。

また大槌町では、小中一貫教育の本格導入に合わせて、郷土の文化、自然や防災について学ぶ郷土学習「ふるさと科」の授業を本格化するなど、町独自の試みに積極的に取り組んでいます。「ふるさと科」では、例えば町の文化や歴史について学ぶ際に、タブレット端末を携行して町中を訪ね歩き、かつての町の姿を動画や写真で確認したり、インターネット検索で詳しい情報を入手したり、ICTの有効活用が期待されています。

NTT東日本では、引き続き「Bizひかりクラウド おまかせ校務」の機能強化や県内他地域への導入をめざすとともに、「ふるさと科」での効果的な授業の実現に向けて、今後のまちづくりに最適なソリューションを提案するなど、復興を推進する大槌町の歩みに寄り添い、さまざまな角度からサポートします。

## サービス提供イメージ

